



1 学期もあとわずか

校長 福原 利信

一学期も残すところあとわずかとなってきました。昨年度は多くの学校で臨時休業期間中の授業確保の為、夏休みが短縮されました。今年は、年間授業計画通り7月20日に終業式を行い、7月21日～8月31日まで長い夏休みに入ります。

3年生は受験勉強を集中して出来る大切な期間です。2年生1年生は、勉強はもちろん、部活動や文化祭準備ができる期間となります。今年の夏休みは5月末にお伝えした通り、教室の空調更新工事と外壁リニューアル工事の為、普通教室等が使用できない期間があります。生徒のみなさんにはご不便をおかけしますが、田園調布高校が綺麗で、快適になるための改修工事です。来年以降も、数年間かけて、特別教室のエアコン設置やトイレの改修工事などをお願いしていく予定です。6月より先行して実施していた、体育館へのエアコン設置工事は7月1日には完了する予定と聞いています。7月には全校生徒が涼しい体育館の中で終業式ができる事を期待していますが、現状では実施については未定です。

昨年以降、色々な挨拶の場面で、新型コロナウイルスの事について触れないことはありません。今回もやはり、この件についてお話ししなければなりません。この原稿を書いている時と、この文書を読んでもらうときでは、状況も変わっているかもしれません。皆さんに校長として、お伝え出来る事は「どんな状況でも1度しかない田園調布高校の今を、精一杯楽しんで欲しい」という事です。体育祭、修学旅行が延期となり、芸術鑑賞教室は中止。文化祭もどの程度できるのか、はっきりとしないまま、準備が始まりました。このような状況は生徒のみなさんだけでなく、教職員も初めての体験なのです。コロナウイルスについてワクチン接種が進み、感染の状況に変化があれば、現状にも変化があるかもしれません。誰もはっきりと予想できない状況に不満を持つ気持ちもわかります。大変な時期に、田園調布高校の仲間と一緒に出来る事を考えて、少しでも何かできることを実行してくれることを期待しています。何もしないで高校3年間が終わるより、「出来る事をできる範囲で」頑張った思い出が作れば、コロナウイルスの猛威が収まった時に、みんなで頑張った思い出を語れる時が来ると信じています。

引き続き、感染防止には生徒・保護者のみなさまにご協力をお願いするとともに、学校も感染防止に十分注意して学校運営を続けてまいります。生徒本人だけでなく、ご家族に体調不良がいらっしゃる場合などでも、学校に連絡の上、登校を控えていただきますよう重ねてお願いいたします。一日も早く、通常の学校生活が取り戻せることを心から願っています。

高校時代

副校長 小城原 友子

初めまして。4月に着任いたしました。小城原（おぎはら）と申します。よろしくお願いいたします。緊張して校門を潜りましたが、生徒のみなさんが穏やかで、優しくそうで安心しました。本当に心優しいみなさまにあえて幸せです。

さて、私の高校時代・・・

実は、私の高校の同期会が、十年程前から突然始まりました。同時に、部活動の同期会も始まりました。部活動の方は、年に一度、定期的で開催されています。昨年は、コロナ禍で集まることはできませんでしたので、メールで近況を報告し合っています。まだ同級生の半分は、海外で活躍しておりますが、あと、数年で、みんな日本に戻って来ます。きっと、2、3年後には、また、大きな同期会が開催されることでしょう。沢山の歳月を飛び越えて、高校時

代に戻っておしゃべりをするのは、本当に楽しいです。当時、なぜだか未だにわからないのは、同級生みんなで、校歌を歌うことは一度もなく、どんな時でも学友歌を歌いました。卒業式でさえ、学友歌でした。ですから、今でも、すぐに歌えます。同級生は、どんな時間を過ごしても、再会すると、一気に高校時代に戻ります。易々と時間軸を飛び越えてしまうのは不思議です。

本当に、高校っていいな。高校時代って素敵だな。

田園調布高校の皆さんも、今はまだわからなくて、10年後20年後に高校時代を振り返ることがあると思います。是非その時に開かれる同期会を大切にしてください。でも、同級生だけでなく、お世話になった先生に、苦勞をかけた当時の担任の先生に、感謝の言葉を伝えてください。卒業してからの時間が、皆さんを大きく成長させ、振り返ると、自分の原点は「高校」であったと気づくときがあります。皆さんにとって「高校」は、学生時代で最も輝いている時代だと思います。その時代に居合わせた人々を大切にしてください。

今を大切に 今を生きてください！！ コロナに負けないで！

進路指導部 昨年度の進路状況について

進路指導部 藤井 実

今春卒業した69期生の進路決定状況を報告します。

	大 学	短 大	専門その他	就 職	未定・浪人	留学予定	計
男 子	82	2	8	0	24	0	116
女 子	92	9	6	1	4	1	113
計	174	11	14	1	28	1	229
(%)	76.0%	4.8%	6.1%	0.4%	12.2%	0.4%	

4年制大学現役合格者の受験形態について

	指定校推薦	公募制推薦	AO	共通	一般	計
男 子	3	2	0	52	201	258
女 子	25	3	12	36	106	182
計	28	5	12	88	307	440

詳しくは、後日配布の「Success!」をご覧ください。

69期生の代からセンター試験の代わりに「大学入学共通テスト」が始まりました。それに加えて、新型コロナウイルスの影響で、今春の大学入試は、受験生にとって不安要素が多く、とても辛い入試であったと思います。

そのような状況の中、69期生は174名が4年制大学進学を決めました。ご家庭や担任の先生方と相談しながら、しっかりと出願校を決め、大学入試に挑んだ69期生の姿勢が実った結果となりました。

田高生の希望する進路が実現できるよう、サポートします。

生活指導部より 【コロナに負けるな！】

生活指導部 吉田 宣浩

令和3（2021）年度がスタートしました。

昨年度は、年度当初から緊急事態宣言により学校は休業状態でしたので、今年は2・3年生のみとはいえ、4月6日に予定通り、しかも対面で始業式を開催できたことは何よりでした。また、次の日には数々の制限の中、無事に入学式も行うことができました。（昨年の入学式は中止）

とはいえ、今年も年度当初からまん延防止等重点措置、さらには緊急事態宣言の発令、そして宣言の延期、延期…と学校運営はとても平穏と言える状況ではありません。

特に生活指導部としては数々の学校行事を担当しているので、どうやって行事をこなしていこうかと頭を悩ます毎日です。ちなみに学校行事は、学習指導要領にも定められた「特別活動」の一領域であり、学校生活の中でも重要視されている活動の一つです。

例えば、各委員会の活動は一度だけ委員会を開いただけで分散登校になってしまったため、その後の委員会は開けずじまい。よって、生徒総会がまず延期のやむなきに至りました。それも当初の予定は5月13日だったものが5月28日に変更、さらに6月10日に変更、そしてまた…という具合。

また、体育祭も準備に取りかかることができずに当初の5月29日の予定から2学期への変更を余儀なくされてしまいました。ぼろにあ祭も、特に文化部の活動がほとんどできない状況により、なかなか準備に取り組めない状態です。

昨年度は、本校の三大行事とされる体育祭、ぼろにあ祭、合唱祭が全て中止となってしまいましたので、今年こそ規模を縮小してでも全て実施したい、という気持ちで生活指導部全員が連日、手立てを考え、議論し、検証しています。

この「さきはえよ」が発行される頃にはまだ一つも行事が実施されていないと思いますが、一年後を振り返ったときに、「体育祭、盛り上がったね」とか「ぼろにあ祭、できてよかったね」という会話ができるよう、教員と生徒が一体となって取り組んでいきたいと思います。

今年度もよろしくお願い致します。

2学期のさらなる飛躍に期待しています！

第1学年 加瀬 達人

72期生が入学して約3か月が過ぎ、1学期も終盤にさしかかりました。入学当初は新しい生活に戸惑い気味だった生徒たちも、徐々に学校生活に慣れてきているようです。今学期は残念ながら体育祭が延期となりましたが、9月の実施に向けて実行委員を中心に熱心に活動しています。文化祭も10月に延期になりましたが、これらの大きな行事を経験することで「真の田高生」へと成長してくれることを期待しています。

1学期はコロナ対策で時差登校が続きましたが、これから少しずつ通常の学校生活に戻っていくことになると思います。1年生は8時50分に出欠確認、ショートホームルームという生活に馴染んでいます。通常に戻ると8時35分登校になります。1学期は遅刻も少なく、いい意味で緊張感を持って学校生活ができたと思います。1学期が終わると夏季休業に入りますが、休業中も生活のリズムを乱さずに生活して下さい。そして、新学期が始まったら、いつでも通常の登校時間にシフトできるように準備してほしいと思います。

コロナ対策で何かと制約が続いた1学期でしたが、今できることに精一杯取り組みながら、少しでも日々の高校生活が充実したものになるよう、私たち教職員も全力で田高生の活動をサポートしていきたいと思います。2学期以降、72期生の大きな飛躍に期待しています！

「がんばれ 71 期生」

第2学年 荻原 秀明

71期生の1年生での思い出は、コロナ禍で入学式も行えず、4月5月は自宅学習、分散登校が6月から、7月からやっと全員そろってのクラスでの活動となりました。夏休みは2週間程度、体育祭も文化祭もキャンセルとなり、3学期は1月4日から授業を行いました。通常とは異なる高校生活を経験することになります。その中、学年行事の映画祭やクイズ大会を実施し、心に残るものとなりました。

そして、今年度が始まります。4月クラス替えがあり、新鮮な気持ちでスタートを切りました。学校生活が制限の中ではありますが、謳歌しているように感じます。緊急事態宣言下、部活動に制限があること、体育祭や文化祭の延期、遠足や就学旅行も延期となり、「またか」の事態に、生徒が大きく動揺することなく受け入れる姿があります。平常に近い学校生活を送れるように、71期生の力を合わせて行きたいと思います。3年生の5月模試は、進路実現に向けて一番大切な指標となります。あと10か月ががんばれ71期生とエールを送ります。

新型コロナウイルス感染症の終息を心から望む次第です。

「最後の高校生活、有終の美を飾ろう」

第3学年 鈴木 誠士

令和3年度の新学期が始まり新クラスでスタートしました。また、私も昨年に引き続き3年生の担任になりました。最終学年として高校生活の各行事や勉強、進路に向けた取り組みなど忙しくなるところが、まだまだ昨年から続いている新型コロナウイルス感染症での各行事の制限や分散登校など通常の生活には戻っていません。

今はいろいろ複雑な思いもあると思いますが、できることからやっていくことしかありません。まず生活習慣を乱すことなく、進路学習に取り組んでいってください。ストレスをためず適度な運動もしてください。その意味では、日々の一日を大切に無駄にしないよう生活してください。昨年は中止になった部活動の大会は感染予防対策を講じた上、実施できている分、昨年よりは恵まれているなど感じています。

残りあとわずかな高校生活を遅刻せず、休まないで登校しクラスや学年の友人とともに励ましあい、息抜きもうまくやりながら、学校生活を充実させてこの1年間を乗り切って欲しいと願います。

3年生にとって最後の学校行事なので実行する方向（現在は未定や延期中）で動いています。昨年から続いている厳しいこの状況下ですが、何事もプラスに考え、自分の将来に向けた準備期間ととらえ、夢の実現に向けて頑張ってください。

「困難が大きければ大きいほど得られる栄光は大きい」と、私は以前、受験勉強をしているときそんな言葉を進路の雑誌で見たことを思い出しました。

得られた栄光は大きかったです・・・

就学支援金のお知らせ

経営企画室

【1年生】

1年生は、4月申請（4月から6月まで）と7月申請（7月から翌年6月まで）の2回、就学支援金の審査を行っています。

4月に就学支援金を申請された方の審査結果は、7月頃、東京都教育委員会から郵送で届きます。支給認定とならなかった「不認定」の方には、「授業料納入通知書（4月～6月分）」が届きますので、お支払いをお願いいたします。

4月に就学支援金を申請しなかった「不申請」の方には、6月に「授業料納入通知書（4月～6月分）」が届きますので、お支払いをお願いいたします。

【3学年共通】

今後の予定ですが、マイナンバーを提出し、受給資格が「認定」されている方で住所等に変更がない場合、7月申請（7月から翌年6月まで）の就学支援金の手続は不要となります。ただし、「生活保護受給証明書」で申請をされた方は、「生活保護受給証明書」をご提出ください。

課税証明書等で申請をされた方、「不申請」の方、「不認定」の方は、申請の意向確認として再度書類の提出が必要となります。

詳細は、通知等をご確認いただき、手続きをよろしくお願いいたします。

